

# 木賊温泉活性化に向けて

東洋大学佐々木茂ゼミナール 28期

森田好 星田沙織 遠藤拓海  
菅原万衣花 生川大暉 直野りえこ  
橋爪駿平 矢口絵己 北側奈穂美

## 【南会津町】

- 南郷、田島、伊南、舘岩の4地区
- 町全体の92%を森林が占める

[人口] 15,318人

(男性：7508人 女性：7810人) ※令和2年1月28日

## 【木賊集落】

舘岩地区に位置

[人口] 90人 (男性：41人 女性：49人)

65歳以上：49人

高齢化率：54,44% ※平成30年4月1日現在



# 夏の調査 ①広瀬の湯

## 【概要】

37℃という低いの温度のため、ボイラーで温めて営業。

料金：300円

## 【現状】

多額の維持費がかかり、赤字が続く。

運営が危機的状況にあり、早急な対応が必要。

## 【提案】

①燃料代の削減⇒元の温泉の温度を利用した“夏季期間のぬるま湯営業”

②民宿の温泉と連携⇒セットチケット

③ブランドイメージ作り・地域内の情報を一括可視化⇒HPを活用したPR

④目印・夜の雰囲気づくり⇒ランプの利用

⑤冬の燃料代の削減⇒岩風呂の湯を利用



# 夏の調査 ②空き家

## 【概要】

もともと14軒あった民宿も半数に。  
8/11軒が空き家になっている現状。

## 【住民の声】

- ・ 交流の場がない
- ・ 温泉の後にゆっくりする場がない
- ・ トイレがなく、温泉周辺を清潔に保てない
- ・ 軽食・飲み物を気軽に買いたい
- ・ 急に空き家の運営は難しい

## 【提案】

地元の人が交流しつつも地域の課題を解決できるような施設としての利用

## 空き家のイメージ

### Dan・Ran(仮)



木を基調として温かい雰囲気

畳の匂いで落ち着いた空間

机は大きめでみんなで団らん

バリアフリーのトイレも

17

(イメージ図)

# 夏の調査 ③基礎機能

## 【観光客の意見】

- ・木賊への道がわかりにくい
- ・観光の仕方が分からない
- ・手すりなどの安全面が不安
- ・看板が見えにくい場所が多々ある
- ・地元目線 ≠ 観光客目線

⇒地元のコミュニティづくりが優先だが、観光地としての機能の充実の必要性

## 【提案】

①木賊の情報を正確に観光客に伝える⇒観光客向けマップを作成  
(所要時間、モデルコース、メインスポット、宿の詳細情報の掲載など)

②ハード面の整備

⇒山道の整備、休憩用ベンチの設置、温泉の観光客向けのガイドラインの掲示

### 🏠観光客向けマップを作成①

**山登りコース**  
所要時間:2時間半

- ①長卸山登山口  
↓ 60分
- ②長卸山山頂  
↓ 60分
- ③室山熊野神社  
↓ 30分
- ④広瀬の湯

かかる時間を掲載

モデルコースを掲載

メインスポットを掲載

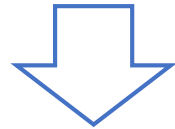


## 夏の調査 まとめ

①広瀬の湯 ⇒ HPの作成

②空き家 ⇒ 具体的な活用法や考える

③基礎機能 ⇒ マップの案を作成



HPやマップを作成するにあたり、ターゲットの明確化が必要  
…しかし、木賊地域や周辺地域の観光客の情報が不足

アンケートを作成し、情報を収集を行う

# アンケート調査について

調査実施の目的…南会津町住民・観光客の動態調査  
木賊地区の認知度  
木賊地区住民の意識調査

配布時期…2019年10月25日～27日

回収時期…2019年11月12日～14日

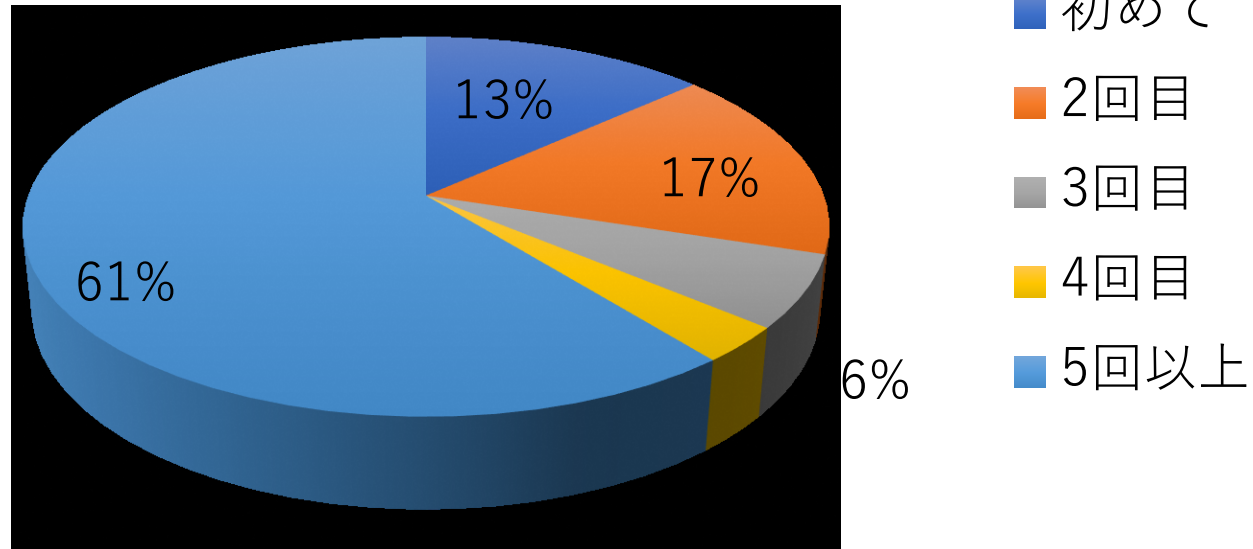
回収部数…観光客向け130部

木賊民宿向け18部

木賊住民向け25部

# 南会津町の旅行者のリピーターの割合

旅行者の  
南会津町への来訪回数



5回以上の来訪者 61%

2回以上の来訪者 87%

- ・ 根強いファンが多い
- ・ 人や自然の豊かさに惹かれ、何度も訪れる旅行者が多い



まずはこのリピーターを  
ターゲットに

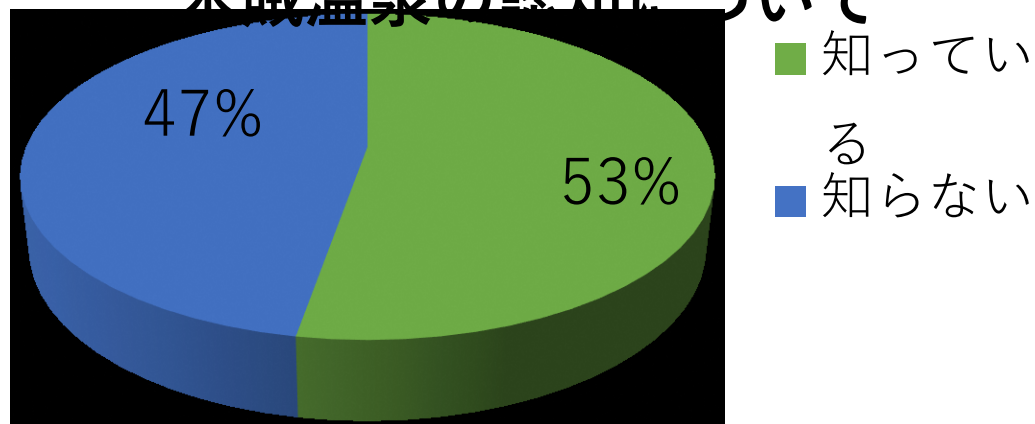


# 南会津町の旅行者の木賊地区への認知

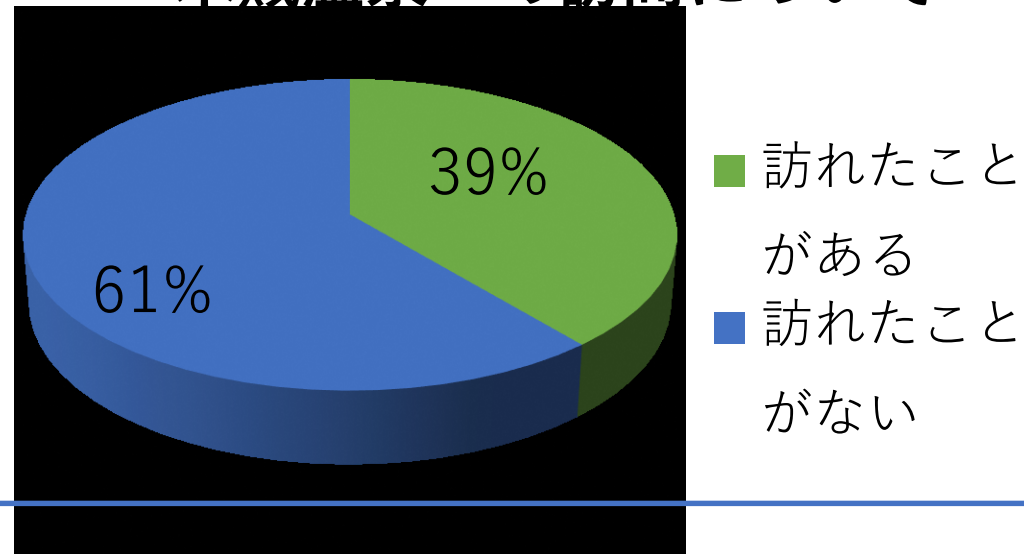
予想：あまり知られていないのではないか。

## 南会津町の旅行者の

### 木賊温泉の認知について



## 木賊温泉への訪問について

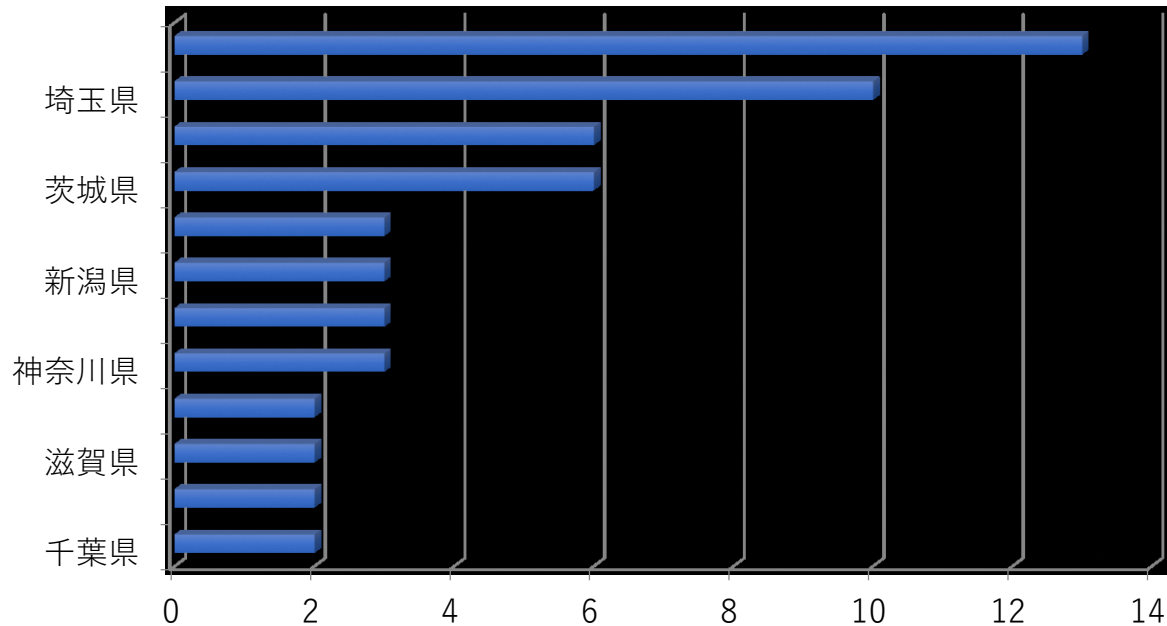


**半数**の旅行者が木賊地区を認知している。**6割**は訪れたことがない。

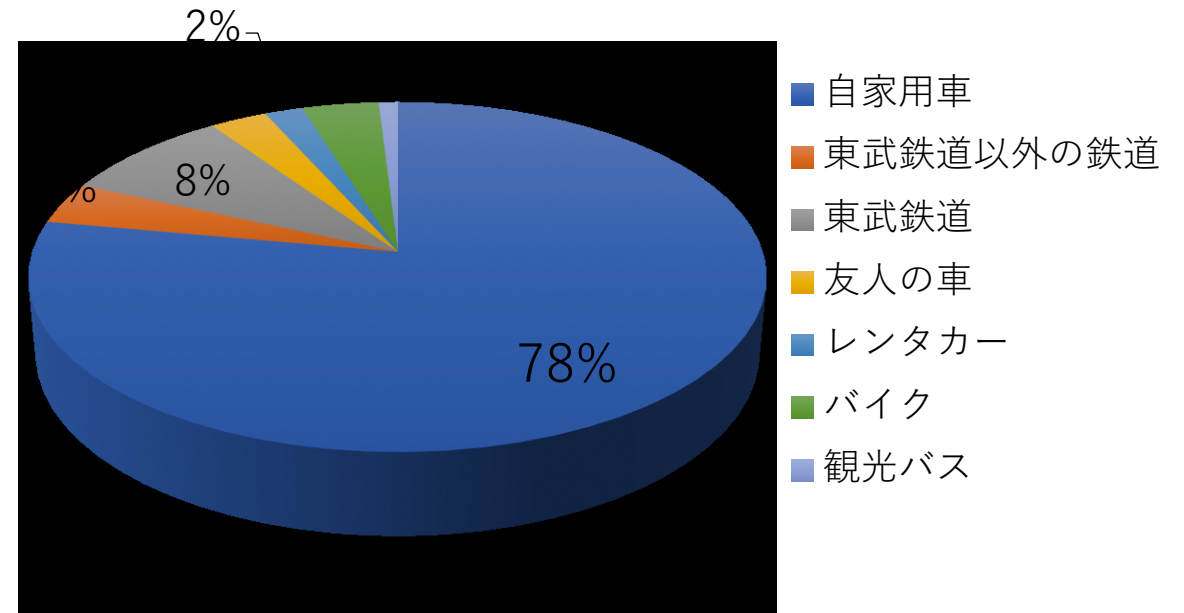
南会津町のリピート率の高さ、ファンの根強さが関係しているのではないか。

# ターゲットとなり得る旅行者の居住地と交通手段

## 木賊温泉に訪れたことのない旅行者の居住地



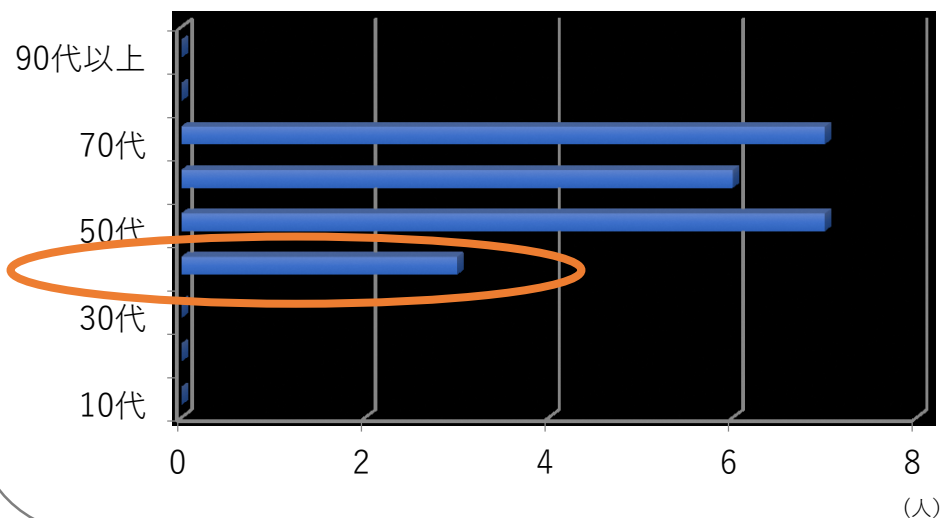
## 交通手段



関東圏の旅行者が多い。  
また、交通手段としても自家用車での来訪が約80%を占めている。  
木賊旅行客とほぼ同じ結果。

# ターゲットとなり得る年齢層

## 木賊温泉に訪れている旅行者の年齢

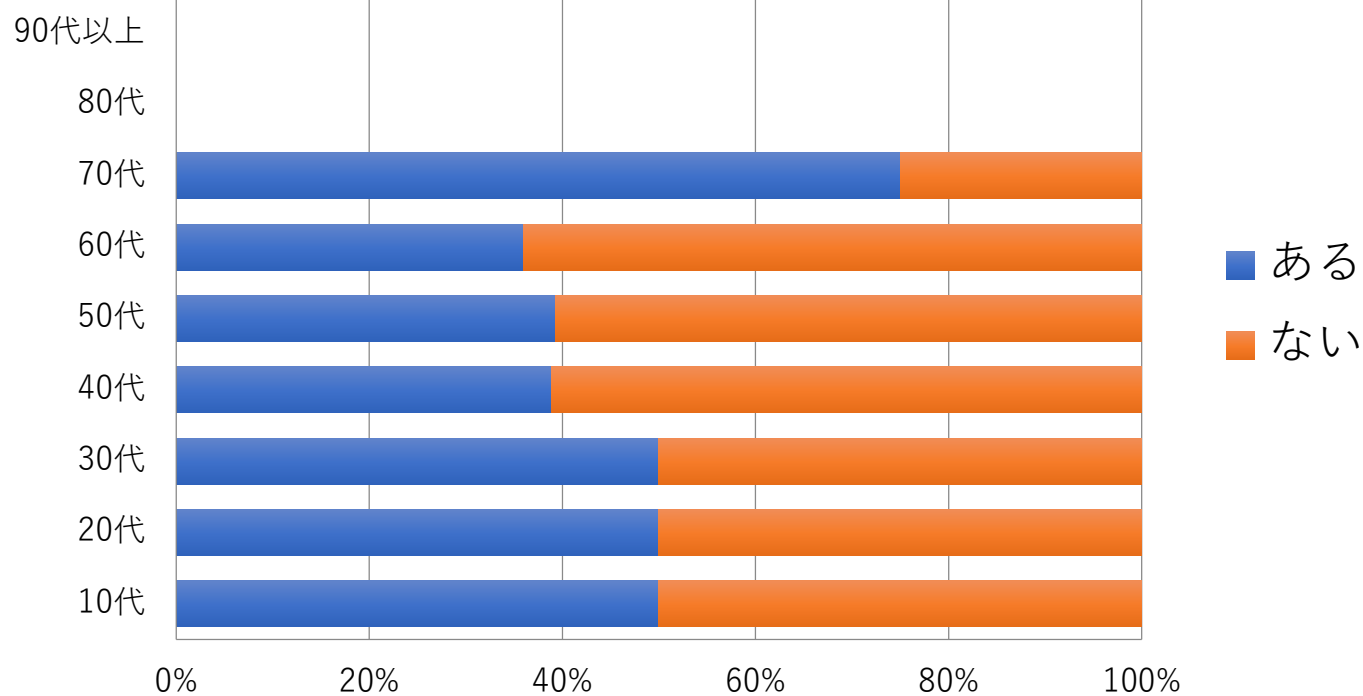


40代～60代の60%が木賊に訪れたことがない。

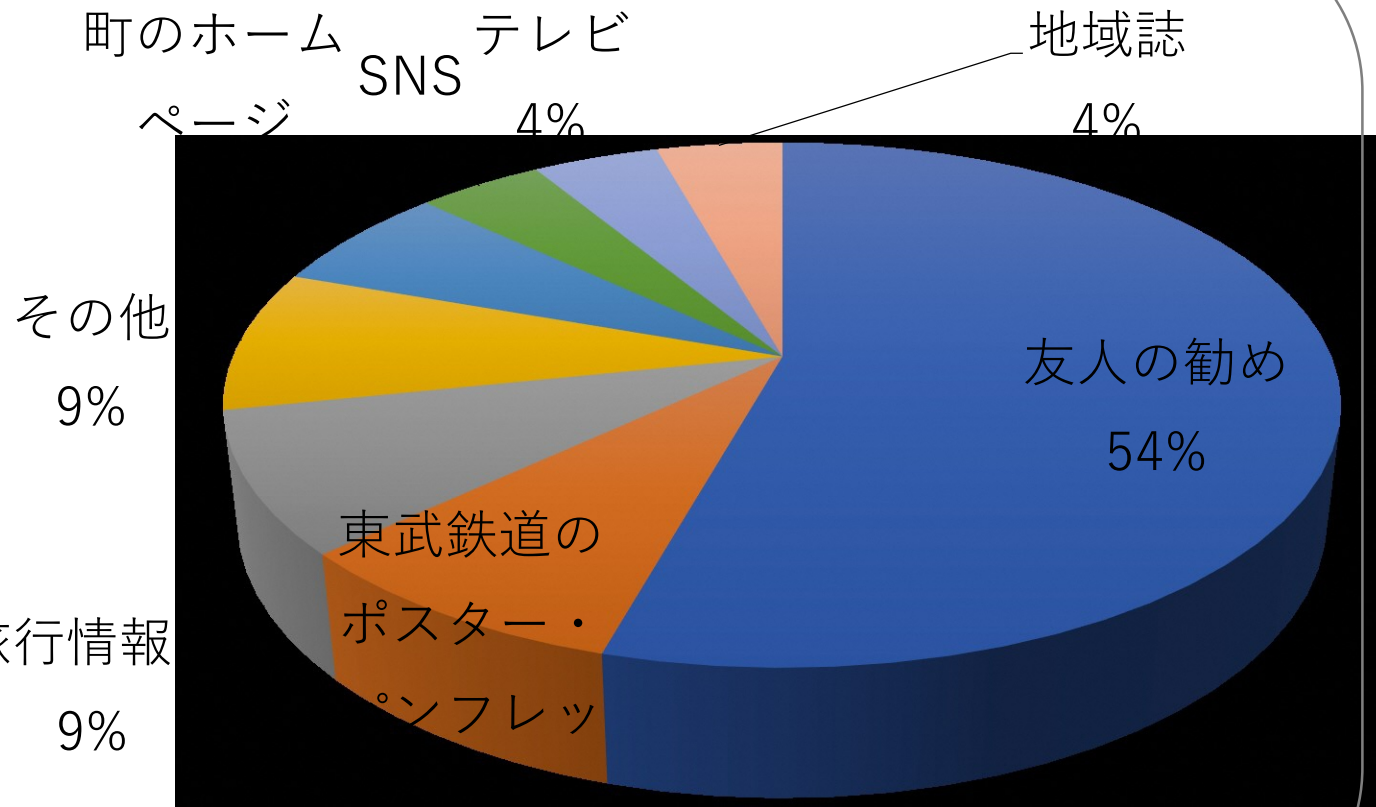
旅行者数が少ない40代をもっと呼び込めるのではないか。

## 南会津町の旅行者の木賊温泉来訪の有無

### 年齢別 木賊温泉来訪の割合



# 木賊温泉の認知のきっかけ



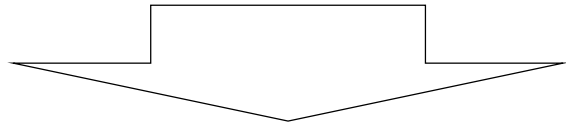
- 54%が「友人の勧め」と回答
- その他の情報発信手段として、  
広瀬の湯のホームページの作成  
や、マップの作成による  
情報発信力の向上が必要

# まとめ

広瀬の湯 ホームページの作成

コミュニティスペースとしての空き家活用

マップの作成



南会津町に訪れている  
40代から60代の関東圏の旅行者

に向けた情報発信が必要



ご清聴ありがとうございました

